

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 レッグス

コード番号 4286 URL <http://www.legs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内川 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 平賀 一行

TEL 03-3408-3090

四半期報告書提出予定日 平成26年5月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	2,582	7.4	136	399.7	154	199.8	78	185.3
25年12月期第1四半期	2,403	7.7	27	△50.8	51	△40.9	27	△43.2

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 73百万円 (67.9%) 25年12月期第1四半期 43百万円 (△22.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	15.10	14.63
25年12月期第1四半期	5.40	5.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	5,056	3,614	70.8
25年12月期	5,071	3,595	70.3

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 3,581百万円 25年12月期 3,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	11.00	11.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,150	7.4	210	283.8	210	203.6	110	—	21.12
通期	11,700	10.2	510	12.4	510	1.9	295	6.2	56.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	5,420,000 株	25年12月期	5,420,000 株
26年12月期1Q	212,200 株	25年12月期	212,200 株
26年12月期1Q	5,207,800 株	25年12月期1Q	5,101,360 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却に向けた政府および日本銀行の財政・金融政策等により企業収益の改善が進み、消費税率引上げに伴う駆け込み需要等による個人消費の拡大など、比較的順調に推移しました。しかしながら、中国を始めとする新興国経済の成長鈍化や、ウクライナの政変に端を発した米国・EU諸国とロシアとの関係悪化など、国際情勢を巡る懸念事項は依然として存在しており、また国内でも消費税増税による一時的な景気低迷の懸念など、先行きの不透明感も広がっております。

当社グループが属する広告・販促業界においては、販促企画の需要は回復傾向が続いており、消費税増税後の反動が懸念されるものの、スマートフォンの普及によりインターネット広告事業が成長しております。今後も多様化するセールスプロモーション手法への対応力が求められている状況にあります。

このような状況下、当社グループでは、中期経営計画において策定した市場戦略に基づいて従来の戦略市場である飲料および流通業界を対象に、VMD等の店頭施策、コンテンツを活用したWEB・イベントとの連動キャンペーンなど、昨今の顧客の販促ニーズの変化に対応した新規商材提供による既存顧客の深掘りに加え、その他の業界での新規顧客開拓や、OEM物販向け新規商材開発を行うなど、戦略市場および提供サービスの幅を広げべく積極的な事業展開を行ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上高において、OEM、日用雑貨および飲料顧客向けで順調だったことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。売上総利益率に関しては、全社的な利益率改善活動の結果により前年同期比で大幅に改善しております。営業利益、経常利益および四半期純利益に関しては、主に人件費等を中心に販売費及び一般管理費の増加があったものの、売上総利益の増加により前年同期比で増益となりました。

また、海外展開については、「国内の強みを海外に」との戦略から、平成25年8月にシンガポールに設立したLEGS Singapore Pte. Ltd. は日本のアニメコンテンツを活用したプロモーション展開を軸にスマートフォン・ユーザーインターフェイス・アプリケーションの開発・販売を行う「anifone事業」を引き続き展開しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,582百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は136百万円（前年同期比399.7%増）、経常利益は154百万円（前年同期比199.8%増）、四半期純利益は78百万円（前年同期比185.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて14百万円減少し、5,056百万円となりました。これは主に、商品が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて33百万円減少し、1,442百万円となりました。これは主に、賞与引当金が増加したものの、未払法人税等が減少したことによるものです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べて18百万円増加し、3,614百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金およびその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成26年4月24日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,937,386	1,946,505
受取手形及び売掛金	2,001,580	1,876,895
商品	186,162	280,928
その他	203,840	219,788
貸倒引当金	△2,455	△2,455
流動資産合計	4,326,513	4,321,661
固定資産		
有形固定資産	32,577	30,864
無形固定資産	117,370	114,893
投資その他の資産		
その他	611,437	606,054
貸倒引当金	△16,320	△16,768
投資その他の資産合計	595,116	589,285
固定資産合計	745,064	735,044
資産合計	5,071,578	5,056,706
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	699,161	616,079
未払法人税等	101,078	5,026
賞与引当金	53,250	104,000
その他	266,374	356,705
流動負債合計	1,119,864	1,081,811
固定負債		
長期末払金	222,380	222,380
退職給付引当金	133,665	138,049
固定負債合計	356,046	360,429
負債合計	1,475,910	1,442,241
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	220,562	220,562
資本剰余金	320,573	320,573
利益剰余金	2,942,358	2,963,715
自己株式	△76,921	△76,921
株主資本合計	3,406,572	3,427,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,938	94,478
繰延ヘッジ損益	77	45
為替換算調整勘定	74,989	58,721
その他の包括利益累計額合計	158,005	153,245
新株予約権	31,090	33,289
純資産合計	3,595,667	3,614,464
負債純資産合計	5,071,578	5,056,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	2,403,235	2,582,065
売上原価	1,809,099	1,849,825
売上総利益	594,136	732,240
販売費及び一般管理費	566,731	595,302
営業利益	27,404	136,938
営業外収益		
受取利息	292	285
受取配当金	22,919	1,500
受取手数料	1,847	590
受取保険金	—	11,363
投資事業組合運用益	3,093	2,955
貸倒引当金戻入額	2,230	—
その他	7	1,025
営業外収益合計	30,390	17,720
営業外費用		
為替差損	6,108	—
その他	105	—
営業外費用合計	6,214	—
経常利益	51,580	154,658
特別損失		
固定資産除却損	—	1,324
特別損失合計	—	1,324
税金等調整前四半期純利益	51,580	153,333
法人税、住民税及び事業税	40,958	95,402
法人税等調整額	△16,552	△20,711
法人税等合計	24,406	74,691
少数株主損益調整前四半期純利益	27,174	78,642
少数株主損失(△)	△385	—
四半期純利益	27,560	78,642

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	27,174	78,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,200	11,540
繰延ヘッジ損益	△308	△31
為替換算調整勘定	20,332	△16,268
その他の包括利益合計	16,823	△4,759
四半期包括利益	43,997	73,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,372	73,883
少数株主に係る四半期包括利益	△374	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。